

# 2026 年度出版補助事業 募集要項

メディア関連の研究・ノンフィクションの出版を助成します。

新聞通信調査会では毎年、メディア・ジャーナリズムに関する研究・ノンフィクション等の出版を助成する事業を実施しています。筆者の経済的負担なしで本を発行します。2026 年度の募集要項は、以下の通りです。

## ◇ 応募資格

メディア・ジャーナリズム関係分野を研究している研究者・学生、記者、編集者を対象とします。原稿は、原則として既に完成されたものに限りません。

## ◇ 補助金額

編集費用（校正費などを含む）、印刷、製本費用などを全額、当調査会が負担します。取材費用、原稿料は出ません。

## ◇ 発行

発行部数は最大 1000 部とし、約 70%相当は全国の大学図書館、公共図書館などに無償配布します。著者には 5%（最大 50 部）を提供します。残り部数は書店を通じて販売します。

## ◇ 募集期間

2026年度は 3月2日 ~ 6月30日



## ◇ 提出書類

- ・原稿 : A4判の Word または PDF ファイル。  
ページ数を記載の上、一つのファイルにして提出してください。  
最大 20 万字（400 字詰め原稿用紙 500 枚）以内。

論文をベースにする場合は、一般読者に分かりやすい論旨・体裁に整えて応募してください。書籍化に当たっては編集作業が入ることをご承知おきください。

- ・履歴書 : Word または Excel

\* 郵送の場合は、原稿と連絡先、履歴書などを記載した用紙と原稿のファイルを USB メモリに入れて当事務局までお送りください。

\* メールの場合は、関係書類を添付して、当事務局の代表アドレス chosakai@helen.ocn.ne.jp 宛に送信して下さい。

#### ◇ 対象作品決定

メディア研究者・専門家や当調査会関係者で構成する「審査委員会」が応募作の中から、独自の視点や新たな情報が示された優れた作品を選びます。助成対象作品の選考は2026年7～8月に行い、決まり次第、応募者本人にご連絡します（作品の応募状況によって、選考・決定時期などを変更する場合があります）。

#### ◇ 決定後の流れ

作品決定後は、著者と当調査会の編集担当者が打ち合わせし、刊行までの作業日程、装丁、発行部数などを決めます。編集、校正作業を進め、原則として年度内に刊行します。

#### ◇ 税務面の取り扱い

本事業は所得税法上雑所得として「課税」扱いになる場合があります（他の所得額や扶養の有無などにより税率は個人によって異なります）。必要経費は認められます。必要に応じて著者が本人の自己責任で税務上の手続きを行ってください。

#### ◇ 問い合わせ先

新聞通信調査会 事務局      担当者：松本、岡野

電話      :    03-3593-1081

e-mail    :    chosakai@helen.ocn.ne.jp

### 過去の選定作品

2022年度	『満洲国における宣撫活動のメディア史』	（著者：王楽）
2023年度	『新聞記者とニュースルーム』	（著者：木下浩一）
2024年度	『冤罪の深層』	（著者：前澤猛）
	『知られざる朝鮮戦争』	（著者：前川恵司）
2025年度	『戦中戦後のNHKドキュメンタリー』（仮）	（著者：宮田章）